



自転車大集合！



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」
～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～



教育アドバイザーによる 学校訪問

5月12日(水)、大仙市教育委員会の教育アドバイザーである小笠原晃先生が、全校の子どもたちの勉強の様子を見ていただきました。どの学級の教室でも、ずっと笑顔で、子どもたちをかわいがって見てくださっていました。そして、「いやあ、子どもたち本当にいいなあ！」と感心していました。

今回は、先生を中心にした写真と、それぞれの授業で見られた子どもたちのがんばっている様子を紹介します。

1年生 算数「なかまづくりとかず」 指導者・堀川るり子先生、三浦理香先生



「10」をいくつといくつに分けられるかを考える、まとめの勉強。子どもが「〇〇さんもんだい」として、友だちに問いかける様子が素敵でした。問題を出したい、答えたいという意欲100%の元気あふれるフラワー学年のみんなです。机の上には、黒板と同じ図や数字カードとブロックもありました。1人でいろんな考え方ができる工夫があつて、「考えること」に全員が全集中できました。

2年生 算数「どんな計算になるのかな？」 指導者・高橋大地先生



たし算とひき算が混ざった文章問題にチャレンジするという、なかなかの難しい勉強でした。姿勢よく、しっかりと「めあて」を書いて、赤鉛筆で分かりやすく書くことにも気を付けていました。前の日の夜に、先生が苦勞して用意していた「問題」も、バッチリちょうどよい大きさでした。とってもていねいな言葉遣いの大地先生の問いかけに、子どもたちの反応(レスポンス)も自然で、学習が主体的にできている2年生です。

3年生 算数「時こくと時間のもとも方」 指導者・高橋英昭先生



初めて登場する「秒」について知って、読んで使えるようになるための勉強です。子どもの「？」から、今日の授業の課題をつくっていくという、本校の授業パターンが鮮明な授業でした。黒板にも、子どものネームプレートがたくさんあつて、子どもも主体の授業ができていました。そして何よりも、明るく楽しく勉強できているのが、3年生の1番の強みです。

4年生 書写「部分の組み立て方」(「かまえ」「たれ」) 指導者・藤原薫先生



バランスがとても難しい「原」の文字を、「たれ」に気を付けながら毛筆で書く授業。大きな電子黒板には、実際に書いている人の映像が繰り返し流されるので、何度も苦手なポイントを見たり、マネしてみたりして、自分に合った「本物」の体験ができていました。去年から始めたばかりの毛筆ですが、この1年でのものすごいハイレベルな成長にびっくりしました。

5年生 算数「小数のかけ算」

指導者・佐々木夏美先生



小学校算数の核ともいえるべき、「1あたり」という考え方、単位量という勉強のスタートでした。4月に横堀小に来たばかりの夏美先生が、「算数の呼吸、横堀の型」をマスターして授業を進めています。さらに、今年注目である「見通し」をバッチリ取り入れているところもさすがでした。しっかりとした学習態度で、ノートも美しく、先生との受け答えも自然にできている子どもたちは、何か急に立派な高学年になったように見えました。

6年生 理科「動物のからだとはたらき」

指導者・藤井淳美先生、伊藤範子先生



「変える条件」と「変えない条件」とにこだわり、唾液のはたらきについて考える勉強です。「予想」を大事にしなが、グループ実験を通して結論を出します。実験結果にも、共通点と違う部分とがあり、まさに“考え続ける”理科のおもしろさを、一人一人が実感できていました。白衣の天使たち？も、とてもナイスな掛け合いで、これまた、先生が2人で教えるTT授業の見本のようでした。

あゆみ学級 生活単元「じゃんけんすごろくをしよう」

指導者・小野静枝先生



自分でつくった「すごろく」を使って、2人が全然違う色合いの「めあて」に向かって勉強していました。じゃんけんをしてコマを進めて、「先生ポイント」につくと、「 $6 \times 7 = 6 \times 6 + \bigcirc$ 」や漢字を書く問題に挑戦できる学習ゲームでした。2人とも自分の「めあて」に向き合っていて「う～ん」と考える場面が盛りだくさんで、やりがいのある勉強を笑顔で楽しんでいました。

小笠原教育アドバイザーからは、次のようなことをほめていただきました

- ◎先生方と子どもの関係がよく、とてもよい表情で勉強している。
- ◎子どもたちが一人一人、みんな授業に向かっている。
- ◎全校的な、道徳コーナーや特活コーナーの充実ぶりが素晴らしい。
- ◎ICTを活用した授業が自然にできているのがよい。
- ◎「“楽”“笑”な授業」一本にしぼって、全校で取り組んでいる成果がよくわかる授業だった。

4月からの、わずか20日ちょっとの登校日で、こんなにも全校の子どもたちが成長していることを、教育アドバイザーの先生と共に確かめ合うことができました。何より、本校の先生方は授業で使う教材の準備がていねいなので、日常的に質の高い授業ができています。その取組が、子どもにとって「楽しい授業」＝「楽しい学校！」につながっています。全員登校日がすでに11日というのも、実はすごい数字なんですよ！そのおかげで、今年度になってから“子ども主体の授業”がとても多く見られるようになりました。そうおかげで、授業中の先生方の笑顔も増えて、相乗効果とスパイラル効果で、どんどん盛り上がっています。早く、PTAの授業参観をしたいところです。



みんなのがんばり紹介

コロナ対策をしながら、各スポーツ少年団の活躍も届きはじめました。次の試合の組み合わせや、結果等については、お子さんを通じて学校（教頭先生）にも教えてください。

第40回角館選抜県南小中学校剣道大会及び
第11回仙北市選抜小中学生剣道大会

優勝 洗心館道場



※6年生の、熊谷蒼介さん、佐々木美優さん、高橋来輝さん、榎山遼佑さんの4人が、賞状をもってきてくれました。おめでとうございます。